

## 9 月 5 日 : VN 指数は 3 日続落

VN 指数は昨日、引けにかけて多くの大型株が予想外に売られたことから 3 日続落した。

0.09%下落の 976.79 ポイントで引け、3 日間の下落幅は 0.8%となった。

出来高は 1 億 6 千万株で、売買代金は約 4 兆ドン（1 億 73 百万ドル）となった。

大型株で構成する VN30 指数は、0.11%下落し、886.10 ポイントとなった。時価総額の大きい 30 銘柄のうち 15 銘柄が下落した。

サイゴンハノイ証券 (SHS)によると、市場は国営企業の動きが鈍く流動性も減っているということである。引けに書かけては売り圧力が高まり、VN 指数は 3 日続落した。

当面は横ばいで方向性のない展開になるだろうと同社は見ている。

BIDV 証券 (BSC)によれば、アメリカと中国が 10 月に通商交渉を行うことで合意したことや、香港の混乱も幾分和らいだことで地政学リスクが減退したのは、世界情勢に楽観的なシグナルとなったとのことである。

しかし、流動性が低下したのは投資家が慎重姿勢を崩さず、資金も市場に戻ってきていないことの表れだと、BSC は述べている。

不動産、証券、IT、小売、銀行、食品・飲料、海産物加工、建設などは市場に重くのしかかった。

VNM(- 1.5%)、VIC (-0.3%)、MBB (-1.7%)、MWG (-1.4%)、MSN (-0.7%)、FPT(-1.1%)、BID (-0.3%)、NVL (-0.7%) など大型株の下落が目立った。

反対に、SAB(+1.5%)、TCB(+2.3%)、VCB(+0.4%)、VPB(+2.3%)、HPG(+0.5%)、GAS(+0.1%)、VRE(+0.3%) など上昇する大型株もあった。

ハノイ取引所は HNX 指数は 0.02% 上昇し、100.96 ポイントで引けた。

出来高は 17 百万株、売買代金は 25 百億ドンだった。

外国人はホーチミン市場で、VNM、HDB、VCB など 1,161 億ドンを売り越した。ハノイでも 72.5 億ドンを売り越した。バオベト証券 (BVSC) によると、VN 指数は 970-975 ポイントで当面推移し、指示線を回復しそうとのことである。

しかしながら、外国人は今日も引き続き売り越したことで、市場は方向性がなく幅広い銘柄が上下する展開が続くと同社は予測している。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。